

「長良川9.12豪雨災害リレーパネル展」

In みんなの森ぎふメディアコスモス（2026/06/22～06/28）



長良川9.12豪雨災害

木曽川上流河川事務所

昭和51(1976)年、岐阜県安八町での堤防決壊などにより長良川沿いに広く浸水被害をもたらした「長良川9.12豪雨災害」から、今年で50年が経ちました。

自然災害が多発する今、長良川9.12豪雨災害の被害や復旧活動の写真を中心に展示することにより、その時の経験と教訓を次世代へ語り継ぎ、防災意識を高めて地域防災力の向上につなげていくため「リレーパネル展」を開催しています。また、デジタルサイネージより長良川9.12豪雨災害50年シンポジウムを広報しております。

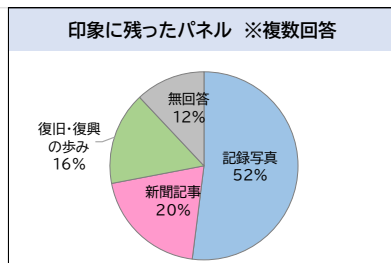
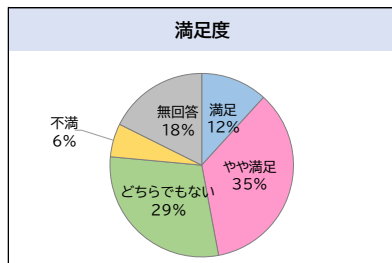
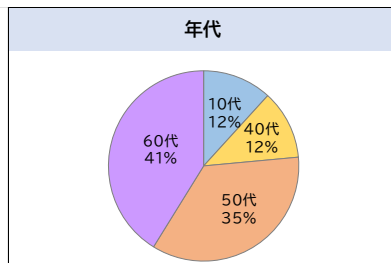
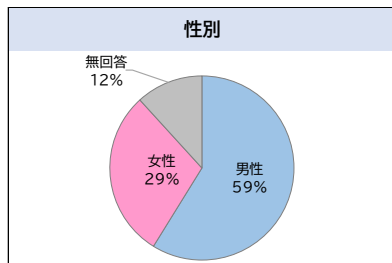


パネル展の様子



シンポジウム広報動画視聴の様子

【パネル展に関するアンケートの結果】（回答人数: 17人）



<アンケート結果のまとめ>

約5割(47%)の方が「満足」または「やや満足」と回答しました。また、記録写真が最も印象に残ったとの回答が多く、豪雨災害の被害や教訓への関心の高さがうかがわれました。来場者は50代・60代の方が約8割を占め、災害を経験した世代を中心に当時を振り返り、その記憶や教訓を改めて認識するとともに若い世代へ継承する機会となりました。

<パネル展への主な感想>

- ・ 大変有意義なパネル展であった。良い学びとなった。
- ・ 自分自身も床上浸水を被災したので色々思い出して泣きそうになった。
- ・ 入口にパネル展のテーマを大きく明示するとよい。
- ・ 記録写真をもっと見たい。
- ・ もう少し動画を長くしてほしい。
- ・ 土嚢袋の使い方を取り上げてほしい。